



水稲用一発処理除草剤

111 ベストワン®

1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ

®は協友アグリ(株)の登録商標です。

NEW

2成分で強力除草

ピラクロニル
 ノビエを始め広葉、カヤツリグサ科、SU抵抗性雑草にも幅広く、速効的に効く

+

プロピリスルフロン
 新規ALS阻害剤
 高葉令(3葉期)のノビエ、SU抵抗性を含む各種難防除雑草に有効



WCS用イネにも使えます!!

特長

- プロピリスルフロロンとピラクロニルから成る、2成分の一発処理除草剤。
■高葉令(3葉期)のノビエを始めSU抵抗性雑草、多年生難防除雑草まで幅広く優れた効果を示す。
■効果の発現が非常に速く、長期間持続する。
■水稲への安全性が高い。 ■3製剤が揃う(1キロ粒剤、ジャンボ、フロアブル)。



適用雑草の範囲及び使用方法

ビクトリーZ 1キロ粒剤 ■有効成分(一般名)ピラクロニル:2.0% プロピリスルフロロン:0.9% ■人畜毒性:普通物* 登録番号 第22843号

Table with 8 columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 10a当り使用量, 本剤の使用回数, 使用方法, ピラクロニルを含む農薬の総使用回数, プロピリスルフロロンを含む農薬の総使用回数. Rows include 移植水稲 and 直播水稲.

ビクトリーZ フロアブル ■有効成分(一般名)ピラクロニル:3.9% プロピリスルフロロン:1.7% ■人畜毒性:普通物* 登録番号 第22841号

Table with 8 columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 10a当り使用量, 本剤の使用回数, 使用方法, ピラクロニルを含む農薬の総使用回数, プロピリスルフロロンを含む農薬の総使用回数. Rows include 移植水稲 and 直播水稲.

ビクトリーZ ジャンボ ■有効成分(一般名)ピラクロニル:5.0% プロピリスルフロロン:2.25% ■人畜毒性:普通物* 登録番号 第22839号

Table with 8 columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 10a当り使用量, 本剤の使用回数, 使用方法, ピラクロニルを含む農薬の総使用回数, プロピリスルフロロンを含む農薬の総使用回数. Rows include 移植水稲 and 直播水稲.

*毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

△使用上の注意事項

3製剤に共通する注意事項

- 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)、軟弱な苗を移植した水田、極端な浅植えの水田では、薬害が発生するおそれがあるので使用を控えてください。
●梅雨期等、処理後に多量の降雨が予想される場合には、除草効果が低下する場合がありますので使用を控えてください。
●田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用してください。
●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
●直播水稲で使用する場合は、稲の根が露出する条件下では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
●散布田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
●本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。
●いくさ栽培予定水田では使用しないでください。
●本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は異常気象の場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
●水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
●散布後は水管理に注意してください。
●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。

1キロ粒剤・フロアブルに共通する注意事項

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3~5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用は控えてください。
●散布後3~4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
●浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び稲作作業は行わないようにしてください。未熟有機物を施用した場合は、特に注意してください。

1キロ粒剤の注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失ないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレグが出るので、必ず適期に使用するよう注意してください。
●ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリは3葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前まで本剤の散布適期です。
●前処理剤との併用で使用する場合は、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失ないように適期に散布してください。
●本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
①散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
②専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。
③事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
④散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、ほ場の端から5m離れた位置からほ場内に散布してください。
⑤水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
●本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手術を受けてください。

フロアブルの注意事項

- 使用前に容器を軽く振ってください。
●本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレグが出るので、必ず適期に散布するよう注意してください。
●ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリは3葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前まで、シズイは草丈3cmまで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで本剤の散布適期です。
●水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入と共に水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3~5cm)に達したときに必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意してください。
●本剤を無人ヘリコプターで滴下する場合は次の注意を守ってください。
①滴下は使用機種の使用基準に従って実施してください。
②滴下に当たっては散布装置のノズルを使用しないでください。
③作業中、薬液が漏れないように装置の充分な点検を行ってください。
④隣接する圃場に水稲以外の作物が栽培されている場合は無人ヘリコプターによる本剤の滴下は行わないでください。
⑤水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分留意してください。
⑥薬剤滴下に使用した装置は十分洗浄し、薬剤タンクの洗浄廃液は安全場所に処理してください。
⑦本剤の滴下に使用した無人ヘリコプターの散布装置は、水稲以外の作物への薬剤散布には使用しないでください。
●畜に對して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないよう注意してください。
●無人ヘリコプターによる滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
●散布の際は手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。
●作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

ジャンボ剤の注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失ないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレグが出るので、必ず適期に使用するよう注意してください。
●ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリは3葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前まで本剤の使用適期です。
●藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、有効な剤との組み合わせで使用してください。
●前処理剤との併用で使用する場合は、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失ないように適期に散布してください。
●苗の植え付けが均一になるように整地、代かきは行わないようにおこなってください。また、未熟有機物を施用した場合は特に注意してください。
●処理に当たっては、水の出入りを止めて5~6cmの湛水状態に保ってください。処理後、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないでください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然湛水より田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を開けてください。
●本剤は小包装(パック)のまま、10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
●葉や浮き草が多発している水田では拡散が不十分となり、部分的な薬害や効果不足の可能性があるので使用を控えてください。
●パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破損することがないように注意してください。
●処理時または処理後数日以内に異常高温が重なる場合は、初期生育の抑制が顕著になるので注意してください。
●水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手術を受けてください。

本資料の記載内容は2022年6月現在の登録内容に基づいています。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。★空袋、空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

JAグループ 農協 全農 経済連 全農は登録商標 第4702318号

協友アグリ株式会社 東京都中央区日本橋小網町6-1 https://www.kyoyu-agri.co.jp 2022年6月作成東宣P1202009001